

早めのライト点灯は、命を守る光。

守る県。新潟

新潟県交通ハラスメント
STOPキャラクター
STOP!
トラハラくん

「冬の道 時間の余裕と ゆずり合い」



新潟県交通安全
マスコット
ルルちゃん



見附市立見附小学校 3年 川瀬 琴菜さん
令和7年度 新潟県JA共済小・中学生 交通安全ポスターコンクール 入賞作品

冬の交通事故防止運動

横断歩行者の交通事故防止
～「渡るよサイン」の活用～

飲酒運転の根絶

冬道の安全走行

令和8年 12/11(金)→12/20(日)

運動の詳細はこちら

主唱／新潟県・新潟県警察・新潟県交通安全対策連絡協議会
協力／全国共済農業協同組合連合会 新潟県本部・(公財)新潟県交通安全協会

早めのライト点灯は、命を守る光。

ひかる県。新潟

「冬の道 時間の余裕と ゆずり合い」

冬の交通事故防止運動

令和8年 12/11(金)→12/20(日)

その1 横断歩行者の交通事故防止

～「渡るよサイン」の活用～



ドライバーの皆さん！早めにライトの点灯を。

歩行者事故発生の約20％が12月。日没時間が早くなり、歩行者の発見が遅れてしまうことが要因です。歩行者や他の車両に自分の存在を知らせるためにも日の入り前からライトの点灯を心がけましょう。

歩行者の皆さん！明るい服装と夜光反射材の着用を。

冬は日照時間が短く、降雪によりドライバーの視界が悪くなりがち。外を歩く時は「明るい服装」と「夜光反射材」で自分の存在を周囲に伝えましょう。また、手をあげる、目で合図するなど、「渡るよサイン」で横断の意思を伝えましょう。

その2 飲酒運転の根絶





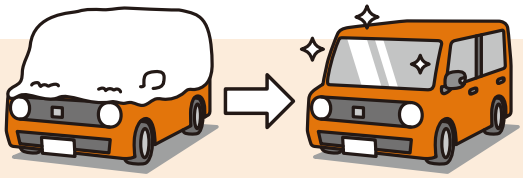
飲酒運転は重大な犯罪。

全国の飲酒運転による交通死亡事故率は、飲酒していない場合の約6.9倍です。飲酒運転による悲惨な交通事故は後を絶ちません。「飲酒運転はしない、させない」を合言葉に、飲酒運転を根絶しましょう。

二日酔いでの運転も、飲酒運転。

二日酔いの状態で車を運転することも飲酒運転に該当します。アルコールは簡単には体内から抜けません。翌朝、体調が優れないなどの違和感がある場合は、運転を控え、公共交通機関を利用しましょう。

その3 冬道の安全走行



発進前の準備を忘れずに。

車やボンネットに積もった雪は必ず下ろし、窓ガラスの曇りを取るなど、視界を確保してから出発しましょう。

なくそう、スリップ事故。

スリップの主な原因は、速度の出し過ぎ、急発進・急ブレーキ・急ハンドルです。冬道では、走り慣れた道でも「曲がり切れない」「止まれない」危険があります。速度を控え、ブレーキを優しく踏むなどの慎重な運転でスリップ事故を防ぎましょう。

交差点や横断歩道手前での注意を。

降雪や積雪の伴う道路状況下では、他車の急ブレーキや割り込みによる追突やスリップ事故が起こりえます。未然に防ぐため、早めにウインカーを出し、後続車に自車の動きを知らせましょう。視界不良時は特に、交差点や横断歩道付近では周囲に十分注意し、車間距離をしっかり確保しましょう。また、横断歩道標識等を早めに発見し、歩行者の有無の確認を徹底しましょう。